

## 2026年2月のガス料金は

$$\boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}} \text{ になります。}$$

標準料金

調整単価  
**+45 円/m<sup>3</sup>**  
原料費調整にかかわる料金

なお、今月の調整単価は前月に対して **+7 円/m<sup>3</sup>** となります。

規定値	①プロパンCP ドル/トン	②為替レート	③原料価格 (①×②) 円/トン	⑤環境税 円/トン
2026年2月	545	157.78	85,990	780

### 【2月分の調整額の出し方】

$$\boxed{\text{③原料価格 (円/トン)}} - \boxed{\text{④基準原料価格 (2009/10～2012/3の原料価格の平均値) (64,628円/トン)}} + \boxed{\text{⑤環境税 780円/トン}} \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価 (1m<sup>3</sup>あたりの調整額) (円/m<sup>3</sup> 税抜)}}$$

トンとkgに直します。

kgからm<sup>3</sup>に換算するための産気率 (愛知県用)

$$\boxed{\text{③原料価格 85,990円/トン}} - \boxed{\text{④基準原料価格 64,628円/トン}} + \boxed{\text{⑤環境税 780円/トン}} \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価 +45 円/m<sup>3</sup>}}$$

(小数点以下切り捨て)

### 【ガス料金の計算式】

$$\boxed{\text{ガス料金ご請求額}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}}$$

従来の標準料金

調整単価  
原料費調整にかかわる料金